

近代象戲考鑑

一

729

523

1

60

65

70

75

80

手ヲ知  
番 62  
1-6

長々夜知

又



將基圖彙考鑑序

夫象戲之異國也戰陣名理之法也

て其手れ秘討子愛万化ちりさしきも

攻撃手も法宗乃妙へりよ不出志くはり

吾日域之送浪遠く治り一天泰平成

とろく百民豊樂に群ひせあまると



大なるもの此術乃徳を以て事士農  
工商日用彝倫乃計策悉く此中に  
採り明智此人を此乃に熟せざれば  
其妙を不達幼童れ族を熟せざる時ハ  
玄妙に至れば怒を以て此術を不達を  
唯人好悪よむ此の事少壯より此

術は心伝ふより其事多年夙より夕に  
賞之不倦故十年未見同き事其の  
微妙其事を悉く記し其の粹く  
六巻と次號て漏彙考鑑といひ一日  
書林来りて肆に録せし事以て請予  
不始辞卒に其の事其の事其の事

吾門之<sup>二</sup>初学<sup>一</sup>因茲<sup>二</sup>切磬<sup>一</sup>琢磨<sup>二</sup>只  
豈<sup>二</sup>昇高<sup>一</sup>如<sup>二</sup>一物<sup>一</sup>之<sup>二</sup>也<sup>一</sup>あらば  
やど<sup>二</sup>之<sup>一</sup>命

享保二丁酉歲孟陽吉辰

浪華 原在鳥撰

法式指方指南

▲<sup>一</sup>凡<sup>二</sup>初<sup>一</sup>基乃<sup>二</sup>駒<sup>一</sup>玉將<sup>二</sup>之<sup>一</sup>人<sup>二</sup>方<sup>一</sup>から<sup>二</sup>玉<sup>一</sup>拍<sup>二</sup>之<sup>一</sup>を<sup>二</sup>前<sup>一</sup>より  
あら<sup>二</sup>之<sup>一</sup>事<sup>二</sup>さ<sup>一</sup>方<sup>二</sup>に<sup>一</sup>禮<sup>二</sup>也<sup>一</sup>  
▲<sup>一</sup>男<sup>二</sup>八<sup>一</sup>陽<sup>二</sup>子<sup>一</sup>表<sup>二</sup>して<sup>一</sup>約<sup>二</sup>と<sup>一</sup>た<sup>二</sup>り<sup>一</sup>立<sup>二</sup>女<sup>一</sup>を<sup>二</sup>陰<sup>一</sup>に<sup>二</sup>象<sup>一</sup>りて<sup>二</sup>右<sup>一</sup>  
より<sup>二</sup>立<sup>一</sup>ふ<sup>二</sup>盤<sup>一</sup>よ<sup>二</sup>し<sup>一</sup>ふて<sup>二</sup>音<sup>一</sup>曲<sup>二</sup>又<sup>一</sup>ち<sup>二</sup>約<sup>一</sup>よ<sup>二</sup>て<sup>一</sup>盤<sup>二</sup>と<sup>一</sup>扣<sup>二</sup>く<sup>一</sup>事<sup>二</sup>  
不<sup>一</sup>作<sup>二</sup>法<sup>一</sup>也<sup>二</sup>初<sup>一</sup>の<sup>二</sup>より<sup>一</sup>乃<sup>二</sup>子<sup>一</sup>神<sup>二</sup>妙<sup>一</sup>よ<sup>二</sup>き<sup>一</sup>習<sup>二</sup>ひ<sup>一</sup>約<sup>二</sup>者<sup>一</sup>も<sup>二</sup>さ<sup>一</sup>ら  
ぬ<sup>二</sup>處<sup>一</sup>に<sup>二</sup>さ<sup>一</sup>し<sup>二</sup>て<sup>一</sup>乃<sup>二</sup>子<sup>一</sup>不<sup>二</sup>作<sup>一</sup>法<sup>二</sup>よ<sup>一</sup>き<sup>二</sup>な<sup>一</sup>す<sup>二</sup>て<sup>一</sup>ハ<sup>二</sup>基<sup>一</sup>人  
之<sup>二</sup>位<sup>一</sup>乃<sup>二</sup>希<sup>一</sup>ま<sup>二</sup>て<sup>一</sup>神<sup>二</sup>妙<sup>一</sup>に<sup>二</sup>さ<sup>一</sup>す<sup>二</sup>た<sup>一</sup>儀<sup>二</sup>子<sup>一</sup>考<sup>二</sup>心<sup>一</sup>あ<sup>二</sup>ら<sup>一</sup>ず<sup>二</sup>り  
場<sup>二</sup>扣<sup>一</sup>して<sup>二</sup>必<sup>一</sup>ず<sup>二</sup>務<sup>一</sup>拍<sup>二</sup>基<sup>一</sup>を<sup>二</sup>負<sup>一</sup>ふ<sup>二</sup>事<sup>一</sup>也<sup>二</sup>物<sup>二</sup>を<sup>一</sup>ハ<sup>二</sup>初<sup>一</sup>の<sup>二</sup>乃<sup>一</sup>時  
ふ<sup>二</sup>る<sup>一</sup>儀<sup>二</sup>西<sup>一</sup>より<sup>二</sup>習<sup>一</sup>ふ<sup>二</sup>事<sup>一</sup>也<sup>二</sup>別<sup>二</sup>して<sup>一</sup>人<sup>二</sup>の<sup>一</sup>拍<sup>二</sup>基<sup>一</sup>と

見て強より助言の事大なるは其れ也又人中にて  
と守りたる取つる筋は鼻後扇と云らば何ぞある  
其上ふさぐ等

▲主の事より中事玉の事ありなりはる花車とたの  
歩二の行と事

▲初より此歩七六乃歩れ時八乃角替と事此而糸倍  
子下事筋と事也委くは信有

▲古人乃曰其本は事とたは信と事と下事糸也  
上事と事とたは事と事とやしく事と事と事と事と  
乃事と人れ形と事と事と事と事と事と事と事と事と

乃形也事とたは和事と事と事と事と事と事と事と事と  
此れ信と事と事と事と事と事と事と事と事と事と事と  
血氣乃勇者と事と事と事と事と事と事と事と事と事と事と  
仁義れ勇事と事と事と事と事と事と事と事と事と事と事と  
仁義乃勇事と事と事と事と事と事と事と事と事と事と事と  
信と事と事と事と事と事と事と事と事と事と事と事と  
命は命と事と事と事と事と事と事と事と事と事と事と事と  
其命中小有て終り候下れ一戦は血氣れ頂王と事と事と事と  
事と事と事と事と事と事と事と事と事と事と事と事と事と  
物事と事と事と事と事と事と事と事と事と事と事と事と

齒種はくハ物ハあり方ハ（？）ハはくハて舌ハ和ハカ  
 也老衰ハ物ハ至テはくハ齒ハ死ハけハ物ハ和ハカ  
 舌ハ和ハカハ物ハ和ハカハ事ハありハ物ハ和ハカハ物ハ和ハカ  
 地ハ和ハカハ物ハ和ハカハ物ハ和ハカハ物ハ和ハカハ物ハ和ハカ  
 変ハ物ハ和ハカハ物ハ和ハカハ物ハ和ハカハ物ハ和ハカハ物ハ和ハカ  
 初ハ物ハ和ハカハ物ハ和ハカハ物ハ和ハカハ物ハ和ハカハ物ハ和ハカ

象戯（？） （？）

（？） （？） （？）

魔城（？） 芳福金銀

代々御將碁所

- 元祖 大橋宗桂
- 二代 大橋宗古
- 三代 大橋宗桂
- 四代 伊藤宗看
- 五代 大橋宗桂
- 六代 伊藤宗印

手直之法

- 八段 初平手 後香車
- 七段 定香車落
- 六段 初香車落 後角行落
- 五段 定角行落上手並ト云
- 四段 初角行落 後飛車落
- 三段 定飛車落
- 二段 初飛車落 後飛車香車落
- 初段 定飛車香車落



手直四段之名寄

雨林軒輔信様

江戸二之御九御留守居  
深津市郎兵衛殿

京 森村五郎兵衛

同 久須見小兵衛

与都座頭

大坂 原喜右衛門

京 松葉七兵衛

京 伊勢谷由右衛門

同 又七

同 可游

同 綿谷長兵衛

同 伊勢谷太兵衛

同 日野谷又右衛門

伏見 柳谷善左衛門

同 且浦源藏

同 神 良齊

同 大黒長右衛門

同 那波九郎左衛門

同 九里平左衛門

同 奥田佐平次

同 有浦印理

同 谷忠兵衛

同 松葉七太郎

同 紙谷市右衛門

同 扇谷善九郎

同 阿波谷吉左衛門

大坂 山崎儀右衛門

同 白崎織部

同 永田彦右衛門

同 福嶋万吉

同 元崎勺當



加刺大正寺城主

松平備後守殿

松平五郎右衛門殿

大坂

富田公吉郎兵衛

同

伏見谷太郎兵衛

同

猪海忠右衛門

同

丹下幸庵

同

江西太温

同三段之名寄

同

泉谷七左衛門

御扶持人

平岩善右衛門殿

同

嶋甚美谷吉兵衛

御先手

永井刑部殿

同

駿河谷治郎左衛門

御徒歩頭

土屋數馬殿

同

大原可久

真平大膳大夫殿家中

竹下佐右衛門

同

矢野了菴

阿部豊後守殿家中

井上市郎兵衛

同

日向谷重郎兵衛

松平薩摩守殿家中

河野春林

同

茜草谷富之助

松平阿波守殿家中

谷將監

同

塩谷庄左衛門

伊達伊織殿家中

西澤安太夫

同

大竹谷六左衛門

同家中

入江角右衛門

同

高津五右衛門

長崎住

高木四郎右衛門

同

伊豫谷仁右衛門

將軍圖三

江戸 竹嶋忠左衛門

同 竹尾吉兵衛

同 河内甚四郎

同 皆川宗仁

同 吉田利兵衛

同 河野兵右衛門

同 井野邊九右衛門

同 杉江檢校

大坂 鴻池新七

同 同小右衛門

同 同善兵衛

同 同七兵衛

同 平野谷五兵衛

同 本覺寺

同 冷雲寺

同 專念寺隱居

伊丹住 橋川兵右衛門

京 菅谷宮内

江戸 石井長兵衛

同 福田權右衛門

同 法聖寺

同 本江立軒

同 澁志谷太兵衛

同 平野谷藤藏

同 炭谷大助

同 大和谷吉右衛門

同 阿蘭陀谷平右衛門

同 桔梗谷喜兵衛

同二段之名寄

養濃住

日比半平

竹中傳八殿家中

後藤次左衛門

松平長門守殿家中

京留主居 山田權左衛門

江戸 添田道策

同 近藤團八郎

同 松本正伯

同 石川惠水

大坂 廣瀬与右衛門

同 三田谷清兵衛

同 大和谷伊右衛門

同 富田谷四郎兵衛

同 田邊谷次兵衛

同 佃田谷次郎右衛門

同 佐山玄閑

同 蕨谷平四郎

同 福田七兵衛

同 宮本印佐

同 龜谷清兵衛

同 小川兵左衛門

同 細谷良仙

同 正會寺

同 福田傳八

同 安能次郎左衛門

鍋島和泉守殿家中大坂御留主居 酒見甚右衛門

同 錢谷長三郎

同 日野谷九兵衛

同 絆谷重藏

同 淨德寺

松平采女正殿家中 山脇勘左衛門

同 宮本桃庵

同 中嶋平兵衛

松平隱岐守殿家中

向井半兵衛

同 大河原三良太夫

大久保山城守殿家中

永井清藏

松平丹後守殿家中

幸田勘左衛門

本多隱岐守殿家中

西村又左衛門

大坂 長崎傳左衛門

同 住吉仁右衛門

京 松尾近江

大坂 三浦重左衛門

同天蒲 黒崎義太夫

同 訪話安太夫

同 大森次郎兵衛

同 大須賀万右衛門

同 仁木友右衛門

大坂 筑後屋定右衛門

同 吹田屋作兵衛

大坂 井田長左衛門

京 德田弥介

同 武田又市

同 丸谷仁右衛門

長崎住

吉野茂兵衛

小川四郎右衛門

伊豫松山住

尾崎伊右衛門

大坂 久寶寺谷新衛門

同 柏谷吉喜左衛門

同 同源右衛門

同 太子谷甚七

同 北國谷十平次

同 今津谷庄次郎

同 和泉谷茂左衛門

備後 油谷兵右衛門

同初段之名寄

越中富山城主

松平長門守殿

御寄合衆

折江淡路守殿

津田小左衛門殿

江戸 斤山權太郎

尼崎 岸田伊右衛門

同 加井屋安右衛門

堺 高三清兵衛

同 牧野丹菴

同 鳳金谷長左衛門

池田住

万願寺九郎右衛門

薩摩

田邊弥兵衛

松平讚岐守殿家中

菊池佐左衛門

同 河野有清

同 杉山三郎兵衛

同 坂本作左衛門

同 堀七左衛門

同 山出甚右衛門

榊原式部大輔殿家中  
板倉喜雲

板倉左門

江戸 杉浦市郎兵衛

阿波 阿弥陀寺

伊賀上野住

菅谷八郎兵衛

同 平野合喜八郎

播磨姫路住

米屋惣兵衛

同 革屋彦左衛門

同綱子

庄屋孫左衛門

備中 林孫四郎

大森元徳

江戸 小山平左衛門

同 芝田彦左衛門

勢易山田

松田長太夫

同 武田茂兵衛

江戸 福林五右衛門

同 堀 春策

松平安藝守殿家中

味木立軒

堺御政所

淺野壹岐守殿

美濃 田中宗十郎

同岐阜

淨空寺

同 加嶋一家

同 川崎文右衛門

同 神谷長右衛門

同 河合善兵衛

同 萬屋助右衛門

同 通遠日長

京 笠井正英

内田信濃守殿家中

大原庄左衛門

阿部弥市郎殿家中

生駒源次郎

竹中主膳殿家中

山口彦右衛門

松平藤十郎殿

御先手御弓頭

同 權之助殿

松平隱岐守殿家中

佐次源五右衛門

京 竹山檢校

同本庄宮内殿家中

馬淵市右衛門

同大垣

谷 木因

同 玉屋源兵衛

同 小間物屋市兵衛

備中足守

犬飼五右衛門

豊後

祖育

同 小右衛門

京 藤屋重助

碁所 井上因碩

京

加藤政右衛門

戶川内藏介殿家中

納所八郎右衛門

大坂

福住長兵衛

松平長門守殿家中

名村立摩

同

武 周摩

同

加藤新八郎

同

端馬樂大六

備前住

板屋庄兵衛

岸清介

表具屋三四郎

紙屋孫兵衛

筑前

久喜宮見當

筑後

吉井善五郎

同 藤兵衛

淺田善左衛門

同 田中久七

同 高澤主馬

同 増山乙摩

同 中村次郎摩

同 松本郡摩

同 小嶋与右衛門

仙石左門殿

江戸 下田利兵衛

長崎長太夫

有馬筑後守殿家中

稻次壹岐

肥前

竹積庄左衛門

大庭長右衛門

蟹屋新三郎

松平肥前守殿家中

吉田源惣兵衛

大野宗兵衛

伊丹庄兵衛

松平陸奥守殿家中

丹四郎五郎

日

土屋新藏

永井刑部殿家中

辻村平九郎

勢刃山田

久保藏右近

日

山本仁左衛門

松平民部大輔殿家中

猶崎長兵衛

常列

玉置長八良

森彦右衛門殿

筑前 小野武兵衛

日 荒川文藏

日 某住 遠藤又市

日 堅田左大夫

日 風外坊

日 某住 松岡孫右衛門

日 緒方市次郎

日 松岡久右衛門

江戸 原三悅

仙石勤負殿

仙石越前守殿家中

乘竹源五右衛門

松平信濃守殿家中

并河新五右衛門

京

井野口忠左衛門

大坂太左衛門事

小野玄察

江戸

中川善左衛門

御扶持人

龜井權右衛門殿

日 野村孫之丞

日 嶋田市兵衛

日 角屋三右衛門

日 福園住

関甚左衛門

日 雜喉屋徳兵衛

大津 土屋庄左衛門

日 翁屋左兵衛

日 是空



京 菅野谷幸大夫

加易 加藤長兵衛

江戸 成瀬見碩

同 天野梶右衛門

同 中村文右衛門

同 堆米養清

同 太田友右衛門

同 小川長太郎

大久保佐渡守殿家中 藤田平右衛門

松平出羽守殿家中 荒木多兵衛

同 大塚源八

同 郡六

同 奥田雕右衛門

同 平山文六

同 出雲稻荷別當 鈴岡知別

同 松平丹後守殿家中 山本權右衛門

同 桐嶋長右衛門

京 中村武右衛門

御光寄合衆 木下主斗殿

鳥井伊賀守殿家中 小嶋左中

土屋相模守殿家中 中里利左衛門

同 藤田市兵衛

同 鈴木仁兵衛

同 奥平大膳殿家中 權田市右衛門

鍋嶋紀伊守殿家中 藍原雲平

同 石井勘右衛門

同 納富七右衛門

同 納富弥七

同 長崎住 高木作左衛門

同 後藤惣左衛門

同 森助次右衛門

同 淺田安三郎

江戸 津田友竹

日 河瀬四郎右衛門

伊達伊織殿家中

中里平馬

江戸

白井伊右衛門

奥平大膳殿家中

瀧川喜左衛門

松平周防守殿家中

有馬常菴

安藝雲廣鳴住

加藤太郎右衛門

日 大須賀平市郎

長崎住 村田長四郎

日 濱竹源次郎

日 小西幸八

日 齊木新左衛門

日 小柳弥藏

日 加葉嶋六郎左衛門

日 漆屋勘七

日 外屋七郎左衛門

日 加藤次左衛門

布施川

京 繪屋八郎兵衛

月書林

梶川儀兵衛

日 埋忠茂兵衛

松平薩摩守殿家中

尾上權六

日 久松可水

日 松永善兵衛

日 内藤善十郎

日 吉野清左衛門

松平薩摩守殿家中

貴嶋勘兵衛

豊後城内村

諫山罔右衛門

日森

丸屋清三郎

江戸生國奥列

哥仙座頭

--	--	--

和嘉	小平尾八兵衛
同	德左衛門
同	源次郎
同今井	小物屋八郎兵衛
乃柳本	艸沢門兵衛

和嘉於西村

山笑

中

十

湖  
浩

氣  
拾  
年

笑

八

月

新  
調

之